

公表

放課後等デイサービス評価表(保護者)

事業所名：

児童発達支援・放課後等デイサービス つむぎ

回答率：

88%

公表日：2025年3月10日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1		1	・活動内容や利用人数によると思います。 ・確保されていると思います。 ・湖別で過ごすような部屋も確保されている。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1			・適切だと思います。 ・それぞれの遊びのチームに職員がついてくれているので配置数は十分だと感じます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15				・遊具の場所や絵本の場所など、静と動の活動で使用するものがわかりやすく配置されていると思います。 ・入っている場所や入ってはいけない場所が視覚でわかるように示してあるため、わかりやすいと思います。 ・バリアフリー化されていると思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15				・部屋の中に手洗い場があり清潔外しやすく、明るくて過ごしやすいと思います。 ・建物内がいつも明るい雰囲気なので心地よく過ごせていると思います。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13		1	1	・子どものつまづきがあれば、より良くするために会議をしていたり、保護者にも一早く相談していただき有難いです。 ・皆さん、子どものことを理解してくれていると思います。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1			・あっていると思います。 ・あっています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	15				・良いところや細かいこだわりなど十分わかったうえで一緒に話しをしながら計画を作成していただいています。 ・聞取りをしっかりとらえて個別支援計画を作成してくれていると思います。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1			・されていると思います。 ・設定されていると思います。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1			・おこなわれていると思います。 ・おこなわれています。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1	1		・長期休みのお出かけやカラー作りなど楽しいイベントがあり良かったです。 ・子供の成長や興味が引き出せるように活動に導いていただいています。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	1	2	2	・よくわかりません。 ・イベントなどで地域の子供達と活動する機会を作ってくれています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15				・ありました。 ・契約時にしっかりと説明していただきました。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15				・はい。 ・計画案を見ながら説明していただき、納得したうえで計画にサインしています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	1			・参加させていただいています。 ・プリントで研修情報などがいただいています。 ・参加の機会をいただいています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14			1	・気になることがあればすぐに教えていただけるので医師に相談することが出来ます。 ・対応の仕方を迅速に聞いてスタッフ間で共通理解していただいているのでありがたいです。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1	・定期的にはもちろん、その都度困りごとや相談したいことがあればすぐに面談していただき、すぐに生活に活かしています。

	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14		1		・利用中の子どものことはもちろん、姉や母、家族のことまで親身になって支援していただいているなど感謝しています。 ・家族を支えていただけて嬉しいです。	
保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	11	1	1	2	・保護者会で保護者同士の交流ができ、話が出ることが増えて助かっています。 ・定期的に保護者会をおこなっていただいているので、お互いに最近の様子やこれからのこと、共感できることで「自分だけじゃない、仲間がいるんだ」と毎回、頑張っていける力をもらっています。救われる気持ちになります。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1	1	1	・子どもからの発信にどんなものがあつたのかを保護者に伝えてくださったり、保護者の相談にも一早く話を聞いて対応について一緒に考えて対処していただき、助かっています。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14			1		・子どもは言葉で伝えることが苦手としているので、学校行事や授業からの疲労やそこからくる不安定さなど、背景を考えながら対応していただいています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1				・あらゆる形で、保護者に伝わるように発信されていると思います。 ・インスタグラムやつむぎだよりで活動の様子や行事予定を知らせていただいています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1				・されていると思います。 ・問題ないと思います。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2			1	・感染症流行時期には利用についての情報が発信されたり、定期的に避難訓練をおこなっているのを確認しています。 ・感染症のお知らせや避難訓練のお知らせが配布されています。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2				・定期的に避難訓練のお知らせが来ています。 ・避難訓練だけでなく、防災意識を持てるようなイベント(防災カレー作り)があり、子どもも興味を持って参加していました。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		1		・急な活動が苦手なため、避難訓練があることを事前に聞いて落ち着いて参加できていると思います。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状態等について説明がされていると思いますか。	11	2			2	・今のところ大きなケガをしたことがないのでわかりませんが鼻血や指先の出血など、小さなことでも教えていただいています。 ・些細なことでも状況説明をしてくださっています。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14			1		・つむぎが好きで先生方を信頼しているのが分かりますし、お友達や施設環境もよく安心して利用させて頂いています。 ・つむぎの職員さんと凄くよい関係が気付けていると感じます。
満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	1	1			・平日も迎えいっぱいまで過ごしたいようです。 ・スケジュールの変更が苦手だったがイベントにも参加できるようになり、沢山通わせていただいています。 ・本人から「行きたい」という言葉が聞かれます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1				・送迎ありがとうございます。 ・いつも子どもにも親にも親身になって細かな気遣いまでしていただき感謝しかありません。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。